友垣よ

練馬区立石神井西中学校だより
令和六年二月十日　第十号
校長　井上貴雅

未来へつなげる～学校評価分析

節分が過ぎ、暦では春になりました。今週は雪も降りましたが、春らしい日差しを感じるようにもなり、確実に空気は春に近づいています。また、３年生は進路決定の大切な時期を迎えています。今月の朝礼では、「自信とは自分を信頼することだ」というメッセージを伝えました。これからやってくる春に思いを馳せて悔いのない日々を過ごしてもらいたいと思います。

さて、今回は、昨年末に実施した学校評価アンケートの結果から、今年度の学校経営計画に示した重点取組に照らしたおおまかな分析結果をお知らせします。なお、質問項目については、紙面の関係上、アンケート時と若干違っています。詳しい結果につきましては、今年度中に本校のホームページにてご報告いたします。

１　重点取組１「学習指導」について

学習指導については、主な項目で次のような結果となりました。

☆学習事項が分かり、主体的に学習に取り組む。
生徒…９４％　保護者…８４％　教員…８６％

☆タブレット等を活用して自主的に学習に取り組む
生徒…８８％　保護者…７４％　教員…８６％

各種の調査において、本校の生徒の学ぶ意欲は全体としてはかなり高い数値を挙げています。このことについては、今回のアンケートでも同じ傾向です。しかし、「自主的に取り組む」については、保護者の皆さまに実感していただいてない結果ともなっています。学力の向上とともに、「自分から積極的に授業以外の時間でも学ぶ」姿勢が目に見える工夫が、本校の今後の課題であると考え、次年度以降、「自主的に学習に取り組む姿勢」を工夫してまいります。

２　重点取組２「生活指導・進路指導」について

生活・進路指導については、主な項目で次のような結果でした。

☆基本的な生活習慣を身に付け、規律ある行動をとれている。
生徒…９７％　保護者…９７％　教員…８６％

☆思いやりの心が育っている。
生徒…９４％　保護者…９６％　教員…８９％

今年度は「思いやり」の醸成に向けた取組みを、道徳を中心に各学年で行いました。生徒、保護者の皆様から高評価をいただき、取り組みに自信を深めました。次年度は、進路指導の充実に向け、キャリア・パスポートや職場体験の充実を図り、「生き方」を考えることを重点に進めます。

３　重点取組３「特別活動」について

特別活動については、主な項目で次のような結果となりました。

☆実態に応じた学年・学級経営が進められている。
生徒…９６％　保護者…９６％　教員…８４％

☆学校行事等を通して、自主性や責任感が伸びている。
生徒…９７％　保護者…９６％　教員…９４％

特別活動（主に学校行事）に関しては、自主性や責任感という「自由と自治」の精神が育まれていると考えられます。今後も本校への高い期待をいただいている分野であることを自覚し、生徒の活躍の場を確保すると同時に心の成長を実感できるよう、行事への参画意識を醸成する取組みをさらに進めます。

４　次年度以降の課題と対応策

以上の結果から、主要な課題は次の２点であると考えます。

①　生徒の学習意欲を一層高める授業を創造する取組み
②　キャリア教育の充実を通して、将来への希望を育む指導

このため、次の考え方で次年度の教育課程編成を行います。

①　生徒の学習意欲が全体的に向上している現状をさらに生かし、タブレット等の活用を、より進める工夫を全体で取り組みます。
②　職業調べ、職場体験、上級学校調べ、進学指導を全体の柱とし、三年間の間に、自分を知ることで将来への展望を描くことができるよう、キャリア教育を充実させます。